

## A かやさん 可也山コース (標高365m)

子どもと家族連れで楽しめる

糸島半島の中央に位置する可也山。高さ365mの糸島富士といわれる美しい山です。

登り口から頂上の展望台まで、およそ2kmのコース。遊歩道が整備されており、途中には日光東照宮の石鳥居を切り出したといわれる石切り場跡もあります。

頂上には、可也神社やテレビアンテナがあり、展望台から糸島の海岸線がぐると見え、最高の眺めです。

片道／師吉公民館…(50分)…石切り場跡…(40分)…頂上展望台  
※車でお出かけの場合は、最寄りの駐車場は「志摩庁舎」となります。



## B たていしやま 立石山コース (標高210m)

海の眺めが楽しめる登山道です

糸島半島の最西端、海辺にある高さ200mほどの山。

約4.2km(2時間)のコースは遊歩道が整備され、多くの場所で景色が楽しめます。

花こう岩が目立ち、山頂の大きな石が立石山の名前の由来です。頂上を過ぎた所に、北・西・南が見渡せる岩場があり、そこからの眺めは最高です。

芥屋海水浴場駐車場…(10分)…登山口…(15分)…展望台…(45分)  
…立石山山頂…(30分)…市道…(30分)…芥屋海水浴場駐車場  
※登山口は、閉館したビーチホテルの裏側に案内の看板があります。



## C いわらやま 井原山コース (標高983m)

この季節はミツバツツジが満開

水無登山口から登る、新緑とミツバツツジが楽しめる約5.2km(1時間半)のコース。

井原山へのコースは、ほかにもありますが、これは水無谷の新緑が楽しめるコース。事前にマップの入手が必要です。

自然歩道が整備され、急な坂を登ることなく山頂に着くことができます。ミツバツツジが咲く5月上旬が特に美しく、健脚の人は、雷山への縦走も楽しめます。

片道／水無登山口…(20分)…水無分岐…(75分)…井原山頂上  
※マップ「糸島の山歩き」を活用してください。



## D らいざん 雷山コース (標高955m)

雷山の歴史や自然を楽しむ山道

清賀の滝や雷神社上宮など雷山の魅力を満喫できるコースです。登り口から頂上までおよそ3km(1時間40分)。

途中には、急な坂もあってややハードに感じる部分もありますが、滝やほこら、自生するブナ林などを楽しみながら、自分のペースでゆっくり歩くことがコツです。

井原山に縦走し、2つの山を楽しむ健脚も数多くいます。

雷山観音前バス停…(30分)…清賀の滝…(40分)…雷神社上宮…(30分)…雷山山頂  
●マップ「糸島の山歩き」には、長いコースを紹介しています。



ゴールデンウィークは、ミツバツツジを求めて多くの人が井原山を訪れる

## E とんぼやま 十坊山コース (標高535m)

虹の松原を望む福岡最西端の山

J R 福吉駅から登る、およそ11km(3時間10分)のコース。大岩からは、西に虹の松原の海岸線、東に浮嶽と女岳、二丈岳が望めます。

山の名前の由来は、清賀上人が建立した久安寺の属坊が、山麓に十坊あったことによるといわれています。

頂上に鎮座する大岩が特徴で、登ることができます。

JR福吉駅…(20分)…中村集落入り口…(10分)…  
案内標識…(60分)…十坊山山頂…(30分)…  
白木峠…(15分)…堰堤…(20分)…浮嶽神社…(30分)…  
JR福吉駅



## F にじょうだけ 二丈岳コース (標高711m)

海岸の展望と溪谷を楽しむ山

J R 大入駅から登り、J R 筑前深江駅に下るおよそ12km(5時間)のコース。下山後、きららの湯で入浴を楽しむことができます。

ゆらりんこ橋や木の香ランドまで車で登り、コースを短縮して楽しむことも可能。

頂上からは、美しい海岸線を望むことができます。

JR大入駅…(10分)…二丈溪谷標識…(35分)…  
ゆらりんこ橋<Pあり>…(45分)…加茂神社…(10分)…  
木の香ランド<Pあり>…(45分)…二丈岳山頂…(45分)…  
登山口…(60分)……JR筑前深江駅



初夏のいとしまの楽しいスポットの一つといえば「山」。

家族そろってお弁当を持って、ハイキングに出かけてもよし。また、健康づくりに仲間と登山を楽しんでもよし。健脚自慢は雷山山系を縦走してもよしと、山の楽しみ方もいろいろです。

ゴールデンウィークの期間中は、井原山には、ミツバツツジの花が咲き誇り、井原山から雷山を縦走する山登りファンであふれます。

登山道の途中には、湧水がおいしいスポットがある山もあり、これを持ち

帰り、家でコーヒーなどを楽しむ人もいます。

山頂から、糸島の市街地が眼下に広がり、その向こうに初夏のキラキラと輝く海、その上を行き交う船。天気が良ければ、遠くに壹岐を望むこともでき、楽しい思い出となることでしょう。

家族や仲間との思い出づくりや健康づくりに、また、仕事などでたまった日ごろのストレスの発散に、ゴールデンウィークの1日を、糸島の山を歩いて自然を堪能し、楽しんでみるのもいいものです。

## 「いとしまの「山」を楽しむ

ミツバツツジと森林浴、澄み切った空気

5月―新緑が山々を若葉色に染め、海の青さも増してきました。糸島に、初夏がやってきました。

初夏といえば、待ち遠しいゴールデンウィーク。今年の大型連休は、糸島で過ごしてみませんか。

糸島には、家族や友達と休暇を楽しめる場所がいっぱい。新たな糸島が発見できるかもしれませんよ。

「いとしま」をとことん楽しもう

GW ゴールデンウィークも